

飛鳥 高等学校 令和5年度（1年次用） 教科 家庭 科目 家庭基礎

教科： 家庭 科目： 家庭基礎 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 年次 1 組～ 6 組

教科担当者： 石塚多恵子 馬場美優 奥田由美子 井上よしの

使用教科書：（ 実教出版 図説 家庭基礎 ）

教科 家庭科

の目標：

【知識及び技能】人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し実践を評価・改善し考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目 家庭基礎

の目標：

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働しよりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭および福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけるようにする。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
A 学校家庭クラブ活動とホームプロジェクト 【知識・理解】家庭生活における探究心を養う。【思考・判断・表現】生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し実践を評価・改善し考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど生涯を見通して課題を解決する力を養う。【学びに向かう力、人間性等】身近な人と協働し、家庭生活の向上に向けて主体的に関わりようとする実践的な態度を養う。家庭生活を主体的に営む態度を育成する。 B 自分らしい生き方 【知識及び技能】人の一生について、ライフステージとそれぞれの発達課題を理解し、自らの一生を考える。【思考、判断、表現】自らの置かれているライフステージを理解し、将来につなげるための学びの内容を具体化する。【学びに向かう力、人間性等】自己の進路を真剣に考え、高校生のうちにすべき具体的な目標を立てる。	・オリエンテーション ・ホームプロジェクト、学校家庭クラブ活動 ・ライフステージと発達課題 ・青年期の課題と自立 ・生活設計 ・家族・家庭 ・民法 ・ジェンダー	A 【知識・理解】 ・ホームプロジェクトの意義を理解できる。 【思考・判断・表現】 ・家庭生活を向上させるための企画を具体的に設定できる 【主体性・人間性】 ・課題設定および計画段階において、家庭生活を向上させる方法を主体的に考え、企画できる。 B 【知識・技能】 ・発達段階とその過程における課題を理解できる。 【思考・判断・表現】 ・自らの進路選択のために、高校時代にすべきことを具体的に考え、表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自らの進路選択を自分事としてとらえ、進路を真剣に考えることができる。	○	○	○	12
C 衣生活をつくる 【知識及び技能】繊維の種類や特徴、加工法について理解する。【思考力、判断力、表現力等】繊維や布の特徴を理解し、TPOに応じた被服を選択できる力を養う。【学びに向かう力、人間性等】快適な衣生活を営むために、主体的に行動する。	・被服の役割 ・繊維の種類と特徴 ・繊維から布へ ・被服の管理	【知識・技能】 ・健康な衣生活を営むために必要な知識と技能を習得できる。 【思考・判断・表現】 ・健康な衣生活を営むために目的に応じた被服を選択することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学んだことを実生活に生かす方法を考えることができる。	○	○	○	12
定期考査			○			
D 食生活をつくる 【知識及び技能】健全な食生活について、主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身につける。【思考力、判断力、表現力等】学びを通して問題を見出し、科学的な根拠に基づいて解決策を考え、論理的に表現する力を養う。【学びに向かう力、人間性等】様々な人と協働し、主体的に課題の解決をしようとするとともに、学びを生活の充実向上に取り入れようとする実践的な態度を養う。	・調理の基礎 ・栄養素の種類と働き ・栄養バランスの整った献立の立て方 ・調理実習	【知識・技能】 安全で衛生的な食生活および保育を実施する知識が身につけている。 【思考・判断・表現】 実習等を通して、自らの生活から課題を見出し、その解決策を構想し、科学的な根拠に基づいて論理的に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 人と協働し、よりよい家庭生活に向けて、主体的に取り組んでいる。	○	○	○	14

飛鳥 高等学校 令和5年度（2年次用） 教科 家庭 科目 子どもの発達と保育

教科： 家庭 科目： 子どもの発達と保育 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 年次 1 組～ 6 組 ※ 履修生徒のみ

教科担当者： 馬場 美優

使用教科書：（ 実教出版 保育基礎 ）

教科 家庭

の目標：

- 【知識及び技能】 人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目 子どもの発達と保育

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
家庭で行う保育と集団保育について学び、保育に係る人々に必要な知識と基本的な技術を学ぶ、身につける	乳幼児の発達段階に応じた環境づくりや遊び、食など多岐にわたり考え、工夫し、仲間と協力してそれを実践できる。保育実習においては該当する保育園の保育士の先生方の様子を観察し、保育士と話し合いながら実習で	乳幼児の視点に立ち、親や保育士の視点に立ち「乳幼児の心身の発達を促進する保育」を考え、実践しようとする意欲をもてる。常に、乳幼児の安全に配慮して行動できる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 「子どもの心身の発達 ①」 【知識及び技能】 子どもの心身の発達に興味をもち、学ぶ姿勢を身につける。集団保育と家庭の保育の特徴について学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 意欲的に学び、幼児期の子どもの心身の発達に合わせた保育と遊びについて考え、実践できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業や実習に参加し、乳幼児の安全を考えた保育を行う意欲をもてる。	・教科書 ・筆記用具 ・プリント ・絵本・紙芝居	【知識・技能】 子どもの心身の発達に興味をもち、学ぶ姿勢が身についた。集団保育と家庭の保育の特徴について理解できた。 【思考・判断・表現】 意欲的に学び、幼児期の子どもの心身の発達に合わせた保育と遊びについて考え、工夫し、実践できた。 【主体的に学習に取り組む態度】（出欠や授業準備、片付けなどの状況も加味する）	○	○	○	22
	B 実習（保育園実習等を含む） 【知識及び技能】 学んだことをもとに、遊びを考えたり、おもちゃ作りをする。 【思考力、判断力、表現力等】 乳幼児の目線にたち、心身の発達に応じた遊びやおもちゃを工夫して考える。乳幼児が安全に遊ぶことができるように工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 必要な材料や道具をそろえることができる。	・教科書 ・筆記用具 ・プリント ・折り紙、画用紙 ・フェルト ・裁縫道具	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】（出欠や授業準備、片付けなどの状況も加味する）	○	○	○	
	定期考査			○			
	C 「子どもの心身の発達 ②」 【知識及び技能】 子どもの心身の発達に興味をもち、学ぶ姿勢を身につける。集団保育と家庭の保育の特徴について学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 意欲的に学び、幼児期の子どもの心身の発達に合わせた保育と遊びについて考え、実践できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業や実習に参加し、乳幼児の安全を考えた保育を行う意欲をもてる。	・教科書 ・筆記用具 ・プリント ・絵本・紙芝居	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】（出欠や授業準備、片付けなどの状況も加味する）	○	○	○	
	D 実習（保育園実習等を含む） 【知識及び技能】 学んだことをもとに、遊びを考えたり、おもちゃ作りをする。 【思考力、判断力、表現力等】 乳幼児の目線にたち、心身の発達に応じた遊びやおもちゃを工夫して考える。乳幼児が安全に遊ぶことができるように工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 必要な材料や道具をそろえることができる。	・教科書 ・筆記用具 ・プリント ・折り紙、画用紙 ・フェルト ・裁縫道具	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】（出欠や授業準備、片付けなどの状況も加味する）	○	○	○	
定期考査			○				
	E 「子どもの心身の発達 ③」 【知識及び技能】 子どもの心身の発達に興味をもち、学ぶ姿勢を身につける。集団保育と家庭の保育の特徴について学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 意欲的に学び、幼児期の子どもの心身の発達に合わせた保育と遊びについて	・教科書 ・筆記用具 ・プリント ・絵本・紙芝居	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】（出欠や授業準備、片付けなどの状況も加味する）	○	○	○	

2 学 期	<p>かん、大塚くさむ。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】授業や実習に参加し、乳幼児の安全を考えた保育を行う意欲がもてる。</p>						
	<p>F 実習（保育園実習等を含む）</p> <p>【知識及び技能】学んだことをもとに、遊びを考えたり、おもちゃ作りをする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】乳幼児の目線にたち、心身の発達に応じた遊びやおもちゃを工夫して考える。乳幼児が安全に遊ぶことができるように工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】必要な材料や道具をそろえることができる。</p> <p>定期考査</p>	<p>・教科書</p> <p>・筆記用具</p> <p>・プリント</p> <p>・折り紙、画用紙</p> <p>・フェルト</p> <p>・裁縫道具</p> <p>など</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】（出欠や授業準備、片付けなどの状況も加味する）</p>	○	○	○	28
				○			
3 学 期	<p>G「子どもの心身の発達 ④」</p> <p>【知識及び技能】子どもの心身の発達に興味をもち、学ぶ姿勢を身につける。集団保育と家庭の保育の特徴について学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】意欲的に学び、幼児期の子どもの心身の発達に合わせた保育と遊びについて考え、実践できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】授業や実習に参加し、乳幼児の安全を考えた保育を行う意欲がもてる。</p>	<p>・教科書</p> <p>・筆記用具</p> <p>・プリント</p> <p>・絵本・紙芝居</p> <p>など</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】（出欠や授業準備、片付けなどの状況も加味する）</p>	○	○	○	20
	<p>H 実習（保育園実習等を含む）</p> <p>【知識及び技能】学んだことをもとに、遊びを考えたり、おもちゃ作りをする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】乳幼児の目線にたち、心身の発達に応じた遊びやおもちゃを工夫して考える。乳幼児が安全に遊ぶことができるように工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】必要な材料や道具をそろえることができる。</p> <p>定期考査</p>	<p>・教科書</p> <p>・筆記用具</p> <p>・プリント</p> <p>・折り紙、画用紙</p> <p>・フェルト</p> <p>・裁縫道具</p> <p>など</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】（出欠や授業準備、片付けなどの状況も加味する）</p>				合計
				○			70

飛鳥 高等学校 令和5年度（2年次用） 教科 家庭 科目 ファッション造形基礎

教科：家庭 科目：ファッション造形基礎 単位数：2 単位

対象学年組：第2年次 1組～6組 ※履修生徒

教科担当者：馬場 美優

使用教科書：（実教出版 ファッション造形基礎）

教科 家庭科 目標：基礎的な知識・技術の定着と課題解決能力の育成

【知識及び技能】人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】価値・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目 ファッション造形基礎 目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
被服製作に必要な基礎的な知識と技術の習得。作業の安全と効率を考えながら製作に取り組む態度。製作する先品を工夫し「見せる作品作り」ができる技術の習得。	学んだ知識と技術をもとに、個性を生かし製作をすることができる。仲間と協力して、テーマに沿ったファッションショーと展示の準備（表現）ができる。	授業やファッションショーの準備に意欲的に参加し、作業の安全と作業効率を考えて製作に取り組む、授業準備・後片付け時のミシンや針の確認もできる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	担当 時数
1 学 期	A 「製作を始めるにあたって」 【知識及び技能】 用具・型紙などの名称と使い方を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 作業の安全と作業効率について考えながら作業する必要性を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に学び、作業を進めるために何を準備すべきなのかを考えることができる。	・用具の説明 ・道具の使い方 ・作業の安全と効率 ・型紙の選び方（型紙の作り方） ・生地を選び方 ・作業時の被服室の使い方 ・教科書、筆記用具など	【知識・技能】 用具・型紙などの名称と使い方を習得できた。 【思考・判断・表現】 作業の安全と作業効率について考えながら作業する必要性を理解し、注意を考えながら、注意しながら作業を進めることができた。 【主体的に学習に取り組む態度】 意欲的に学ぼうとしている。作業を進めるために何を準備すべきなのかを考え、準備できた。	○	○	○	22
	B 「世界の衣装（正装）・日本の衣装」 【知識及び技能】 文化による衣服の違い、日本の伝統的な衣服と洋服の構成上の違いを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 反物の幅と洋服用の生地幅の違いから、それぞれの衣服の構成と特徴を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 世界の衣装（正装）とその歴史や、日本の伝統的な衣服、近年の衣服などに興味関心をもつ。	・生地、型紙 ・裁縫道具 ・ミシン、ロックミシン ・糸 ・教科書、筆記用具など	【知識・技能】 文化による衣服の違い、日本の伝統的な衣服と洋服の構成上の違いを理解できた。 【思考・判断・表現】 文化による衣服の違い、日本の伝統的な衣服と洋服の構成上の違いを理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 世界の衣装（正装）とその歴史や、日本の伝統的な衣服、近年の衣服などに興味関心をもつことができた。それを製作に生かそうとしている。（出欠や授業準備、片付けなどの状況も加味）	○	○	○	
	C 製作 【知識及び技能】 安全に効率よく製作を進めるすべを体得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 作業の安全と作業効率を考えながら、作業に取り組む。 【学びに向かう力、人間性等】 必要な生地などの材料、用具や道具を自ら揃え、意欲的に作業に取り組む姿勢を身につける。	・生地、型紙 ・裁縫道具 ・ミシン、ロックミシン ・糸 ・教科書、筆記用具など	【知識・技能】 安全に効率よく製作を進めることができている。 【思考・判断・表現】 自分の個性を生かしながら、製作に取り組み、作業の安全と作業効率を考えながら作業できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 必要な生地などの材料、用具や道具を自ら揃え、意欲的に作業に取り組むことができている。（出欠や授業準備、片付けなどの状況も加味する）	○	○	○	
	定期考査						
2 学 期	D ファッションショーに向けて 【知識及び技能】 効果的な作品の展示とファッションショー（構成など）の基礎を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 意見を出し合い、協力して効果的な展示の方法とファッションショーの構成を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に製作の仕上げをし、展示・ファッションショーの準備に取り組む、全員で協力できる。	・生地、型紙 ・裁縫道具 ・ミシン、ロックミシン ・糸 ・教科書、筆記用具など ・ハンガー、LEDライト ・装飾（音響・ライト含む）など	【知識・技能】 効果的な作品の展示とファッションショー（構成など）の基礎を学び、実現に向けて努力した。 【思考・判断・表現】 意欲的に意見を出し、仲間の意見も取り入れ、協力して効果的な展示の方法とファッションショーの構成を考え、実践できた。 【主体的に学習に取り組む態度】 意欲的に製作の仕上げをし、展示・ファッションショーの準備に取り組む、仲間と協力して「展示」「ファッションショー」を行った。	○	○	○	28
	E ファッションショーを終えて 【知識及び技能】 学んだことを生かし、今年度の展示やファッションショーを振り返り、工夫・改善すべき点を見つけ、次の製作に取り組む。 【思考力、判断力、表現力等】 お互いを認め合い、次年度に向けて製作等に必要となる見出し、次の製作に取り組む意欲をもつ。	・生地、型紙 ・裁縫道具 ・ミシン、ロックミシン ・糸 ・教科書、筆記用具など ・当日の映像など	【知識・技能】 学んだこと、経験したことを活かし、次の作品製作につなげることができた。 【思考・判断・表現】 製作や展示、ファッションショーの内容について、仲間と前向きに話し合い、検討しあうことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 次の製作に意欲をもつ。製作の準備も積極的に進める。	○	○	○	

	<p>に取り組む意欲をもつ。 【学びに向かう力、人間性等】次に自分が何をすべきなのかを考え、準備を始める</p> <p>定期考査</p>		<p>意欲がもたらした。製作の準備を早くに理のることができた。(出欠や授業準備、片付けなどの状況も加味する)</p>				
3 学 期	<p>F 製作 【知識及び技能】今年度最後の作品製作に取り組む</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】自分の個性や表現したい内容を、この「作品製作」で形にすることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】臆することなく作品の中に個性や表現したい内容を実践するための技法を意欲的に学ぶ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生地、型紙 ・裁縫道具 ・ミシン、ロックミシン ・糸 ・教科書、筆記用具など 	<p>【知識・技能】今までの製作で習得した技術を生かして、次の製作に取り組むができている。(ワンステップアップ)</p> <p>【思考・判断・表現】自分が作りたい作品についてや、製作途中の課題を的確に言葉で表現できるようになった。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】作品の製作に意欲的に取り組んでおり、完成することができた。(出欠や授業準備、片付けなどの状況も加味する)</p>	○	○	○	20
	定期考査			○			合計
					○		

